



クリップボードの新機能とは？

Windows 10のクリップボードが強化されたと聞きました。どんなふうに変わったのでしょうか。新しい機能やその使い方を教えてください。

A 最新のWindows 10（バージョン1809）では、クリップボードの機能が強化されました。具体的には、クリップボードにコピーしたデータが、新しいものから順番に最大25項目まで履歴として保存され、貼り付ける

データを選択できるようになっています。さらに、同じMicrosoftアカウントでサインインしたパソコンで、クリップボードのデータを同期することもできます。

ただし、初期設定では、どちらの機能も無効になっています。有効に

「クリップボードの履歴」と「他デバイスとの同期」を有効にする



図1 Windowsの設定画面で「システム」を選択する

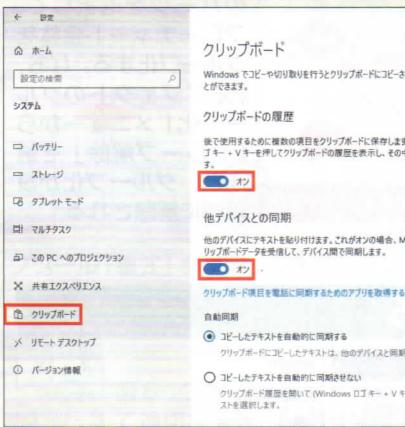


図2 「クリップボード」を選択し、「クリップボードの履歴」と「他デバイスとの同期」をオンにする。「自動同期」でテキストの同期方法も設定できる



図3 「Windows」+「v」キーを押すと、クリップボードの履歴が表示される

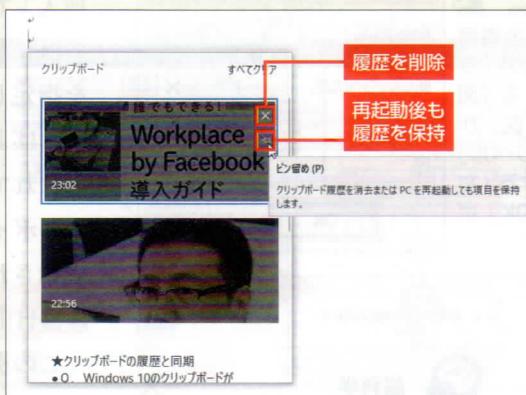


図4 個々の履歴は右上の「×」で削除でき、「ピン留め」で常に表示させることができる。また、「すべてクリア」で全削除できる（ピン留めした履歴は残る）

するには、Windowsの「設定」画面で「システム」の「クリップボード」を選択し、「クリップボードの履歴」と「他デバイスとの同期」を「オン」にします（図1、図2）。その際は、「自動同期」でテキストを自動的に同期するか、同期するテキストを選択するかも設定できます。

クリップボードの履歴を表示するには、「Windows」+「v」キーを押します（図3）。上下カーソルキーで選択して[Enter]キーを押すか、直接クリックすれば、カーソル位置に貼り付けられます。個々の履歴は、右上の「×」で削除でき、「ピン留め」をクリックするとWindowsを再起動しても表示されるようになります（図4）。

クリップボードの履歴にはテキストのほかに画像も保存されます。ただし、1項目の上限は4MBとなっているため、4MBを超えるサイズの大きい画像などは履歴として保存されません。

図2の画面で「他デバイスとの同期」をオンにした場合は、同じMicrosoftアカウントでサインインした別のパソコンにもクリップボードの履歴が同期されます。複数のパソコンを活用している場合は、共通のクリップボードの履歴を利用して、データを自由にコピーして貼り付けられます。

（井上 健語）